

色絵滑澤黒はじき牛文行株
十四代 今泉今右衛門 平成20年 (2008)

色絵滑澤黒はじき牛文行株 十四代 今泉今右衛門 平成19年(2007) (部分)



色絵雪花黒色墨はじき梅文鉢 十四代 今泉今右衛門 平成19年(2007) (部分)



色絵滑澤黒はじき折梅文鉢行株 十四代 今泉今右衛門 平成23年(2011) (部分)

色絵磁器
の
最高峰

Tradition and Innovation in Nabeshima Porcelain Decorated with Overglaze Enamels by the Imazumi Imaemon Family

今右衛門 の 色鍋島

いまえもん いろなべしま

2017 4.29 (土祝) - 6.25 (日)

休館日 ● 5月15日(月)、5月29日(月)、6月12日(月)
開館時間 ● 9:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで)
観覧料 ● 一般: 1,000(800)円、70歳以上の方・学生: 800(600)円
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。※18歳以下の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒は無料。※身体障害者手帳、戦傷病者手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示者とその介護者(1名)は無料。※前売券は、ローソンチケット(Lコード62905)、セブンチケットおよび県内各プレイガイドでお求めになれます。

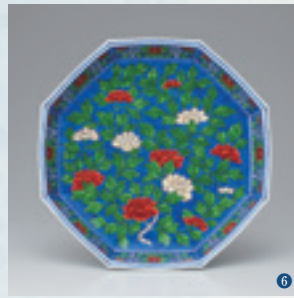
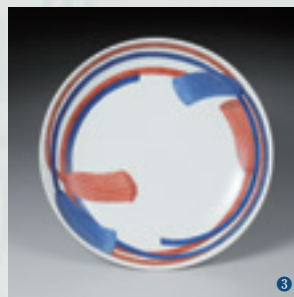
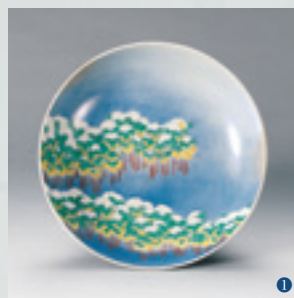
主催 / 今右衛門の色鍋島展実行委員会(山口県立萩美術館・浦上記念館、朝日新聞社、yab山口朝日放送)、公益財団法人 今右衛門古陶磁美術館
後援 / 山口県教育委員会、萩市
特別協力 / エフエム山口

 山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM
〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400 URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

わが国の色絵磁器のわざと美の極致を追求した色鍋島の伝統を、今日まで一貫して担ってきたのが、藩政期に御用赤絵屋をつとめていた今泉ごようあかえや今右衛門家いまいづみです。その工芸技術は重要無形文化財「色鍋島」の保持団体としての色鍋島今右衛門技術保存会に受け継がれ、また、その芸術性は同時代的美感を加える独自の表現で色絵磁器の造形美を追求した、十三代や当代の今右衛門（ともに重要無形文化財「色絵磁器」の保持者〈人間国宝〉）の作品にみごと開花しています。本展では、平成26年（2014）に人間国宝の認定を受けた当代今右衛門の最新作から、明治以降に色鍋島の伝統を引き継いだ十代から十三代の今右衛門の近代作と、色絵をはじめ染付や青磁を含む鍋島藩窯の精品まで、そして色鍋島を理解する関連資料なども展示して、現代にいたる色絵磁器の崇高と美について、色鍋島370年の歴史を遡って紹介します。

イベントのご案内

- ① 記念講演会I「色鍋島今右衛門の魅力」** ※聴講無料・申込不要
 講師 荒川正明氏（学習院大学教授、本展監修者）
 日時 4月29日（土・祝）13:30～15:00（開場13:00）
 会場 本館講座室（84席）
- ② 記念講演会II「わたしと色鍋島の伝統」** ※聴講無料・申込不要
 講師 十四代今泉今右衛門氏（陶芸家、重要無形文化財「色絵磁器」の保持者〈人間国宝〉）
 日時 5月14日（日）13:30～15:00（開場13:00）
 会場 本館講座室（84席）
- ③ ワークショップ「いまえもん」**
 一仲だち紙で文様を写してみよう（絵付け体験） ※参加費（一人1,000円）
 講師 十四代今泉今右衛門氏（陶芸家、重要無形文化財「色絵磁器」の保持者〈人間国宝〉）
 日時 5月13日（土）①13:00～14:30・②15:00～16:30
 会場 陶芸館多目的室
 募集 各回16名（先着順。小学生以下は保護者が同伴してください）
 A 参加希望者全員の氏名・年齢、B 代表者の住所と日中に連絡が取れる電話番号、
 C 参加回（①または②）を、電話（0838-24-2400）にてお申込みください。
- ④ ワークショップ「ちよるる」—絵付け体験** ※参加無料
 日時 5月6日（土）・20日（土）の午前（10:00～11:30）・午後（13:00～14:30）
 会場 陶芸館多目的室
 募集 各回16名（先着順。小学生以下は保護者が同伴してください）
 A 参加希望者全員の氏名・年齢、B 代表者の住所と日中に連絡が取れる電話番号、
 C 参加回（①または②）を、電話（0838-24-2400）にてお申込みください。
- ⑤ ギャラリー・ツアー（担当学芸員による展示品解説）** ※要観覧券・申込不要
 日時 5月7日（日）・5月21日（日）・6月4日（日）・6月18日（日）の11:00～12:00
 会場 本館2階展示室



- 色絵蕎麦花畑文皿 17世紀後期～18世紀初期 田中丸コレクション蔵
- 色絵扇面紅葉秋草文皿 17世紀後期～18世紀初期 田中丸コレクション蔵
- 色絵組紐文皿 17世紀後期～18世紀初期 大阪市立東洋陶磁美術館蔵
- 色絵薄墨珠樹文蓋付瓶 十三代今泉今右衛門 昭和62年（1987）
- 色絵鳳凰文化粧品揃 十一代今泉今右衛門 昭和10年代（1935～1944）
- 色絵牡丹文八角皿 十二代今泉今右衛門 昭和32年（1957）今右衛門古陶磁美術館蔵
- 色絵波に蝶文皿 十代今泉今右衛門 大正年間（1912～1926）今右衛門古陶磁美術館蔵

次回特別展示のご案内

愛のヴィクトリアン・ジュエリー

— 華麗なる英国のライフスタイル —

7月8日（土）～9月3日（日）

《休館日》7月24日（月）・8月7日（月）・8月21日（月）

会期中に開催される地域の観光イベント

● 萩焼まつり

5月1日（月）～5日（金・祝） 9:00～17:30
萩市民体育館

● 萩・大茶会

5月3日（水・祝）～4日（木・祝） 10:00～15:00
萩城跡指月公園、旧厚狭毛利萩屋敷長屋、熊谷家住宅、
旧久保田家住宅（予定）

※イベントの詳細は、萩市観光協会公式サイト「ぶらり萩あるき」
（<http://hagishi.com/>）でご確認ください。

交通アクセス

【JR新山口駅（新幹線口）から、

防長バスまたはJRバスをご利用の場合】

- 「スーパーはぎ号」（約60分）で萩・明倫センター（終点）下車、徒歩約5分。
- 「特急はぎ号」（防長バス：約70分）で萩バスセンター下車、徒歩約12分。

【山口宇部空港または萩・石見空港から、

乗合タクシーをご利用の場合】

- 萩近鉄タクシーで、約70～80分（利用前日までに要予約、TEL.0120-121-780）。

【JR山陰本線をご利用の場合】

- JR玉江駅下車、徒歩約20分。または萩循環まあるバス（西回り）で約30分。
- JR東萩駅下車、萩循環まあるバス（東回り）で約30分。

【自動車をご利用の場合】

- 中国自動車道「美祿東JCT」経由で、小郡萩道路「絵堂IC」から約20分。
- 山陰自動車道「三見IC」から約10分（R191沿い）。



山口県立萩美術館・浦上記念館
HAGI URAGAMI MUSEUM

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 Tel:0838-24-2400
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>